第2次つるぎ町総合振興計画評価シート

基本目標　1. 活力のある産業と交流のつるぎを創りましょう

施策（現行）		単位	実績値					目標値（KPI）	H30取組内容と成果・施策の状況	課	委員評価
		基準値	H28	H29	H30	H31	H32				
			H33	H34	H35	H36	H37				
（1）商工業の振興			推進	→	→	→	→		〈取組内容と成果〉 商工会と連携し、空き店舗の有効利用や・創業の支援を積極的に行う。 空き店舗等活用支援事業 H30出店2件 〈施策の推進状況〉 ◎	商工観光	評　価 A 特記事項
施策	つるぎ町空き店舗等活用支援事業 つるぎ町内の空き店舗、空き家、空き地を活用し、新規出店や規模拡大を行う場合、物件の所有者と借受者に対して改修等に要する費用の1/2、または上限50万円を補助する。										
目標	○起業や創業による空き店舗の活用(件/年)	件	0	2	2			2			
		1（H27）									
（2）観光の振興			推進	→	→	→	→		〈取組内容と成果〉 つるぎの達人によるつるぎクラブ・ツアー等を開催。世界農業遺産に係るツアー増。一方で、多くの台風の影響により剣山登山客等が減少。 〈施策の推進状況〉 ◎	商工観光	
施策	つるぎ町観光入込客数 つるぎ町内の景勝や観光施設への入込客数の増加をめざす。「剣山」「パークゴルフ場」「剣山木綿麻温泉」「道の駅貞光ゆうゆう館」等										
目標	○つるぎ町内への入込客数の増加	人	368,102	374,875	365,601			380,000			
		372,316（H27）									
（3）農林業の振興			促進	→	→	→	→		〈取組内容と成果〉 H30.3月「世界農業遺産」に認定された。これに伴い、雑穀生産販売組合を設立。シンポジウム、視察、ツアーが多数開催されるなど農業への関心が高い傾向。 〈施策の推進状況〉 ◎	農林	
施策	認定農業者 つるぎ町の農業の中核的担い手である認定農業者の育成と認定により、認定農業者の数を維持し優良農地の維持と農業の継続をめざす。										
目標	○農業の中核的な担い手である認定農業者の数を維持する。	人	21	24	23			22			
		22（H27）									
（4）地域情報化の推進			推進	→	→	→	→		〈取組内容と成果〉 光ケーブルを利用したIP電話には告知放送用の端末が接続されており、行政情報発信の充実が図られた。また、インターネットの加入者は増加傾向。 〈施策の推進状況〉 ◎	企画	
施策	インターネット、IP電話加入件数 町内全域に設置された高速通信網を利用しインターネットやインターネット技術を利用したIP電話の全世帯加入をめざす。										
目標	○インターネットの加入者数とインターネットの技術を利用したIP電話の加入者数の増加	件	3,588	3,597	3,505			3,600			
		3,662（H27）									

基本目標　2. 自然環境と調和のとれたまちを創りましょう

施策（現行）		単位	実績値					目標値（KPI）	H30取組内容と成果・施策の状況	課	委員評価
		基準値	H28	H29	H30	H31	H32				
			H33	H34	H35	H36	H37				
（1）自然環境の保全と活用			推進	→	→	→	→		〈取組内容と成果〉 地球温暖化防止策のひとつとして、自然エネルギーを利用。安定的に公共施設の屋上等を太陽光発電用に利用する。休校施設等も活用。 〈施策の推進状況〉 ◎	企画	評　価 A 特記事項
施策	公共施設を再生可能エネルギー施設に利用 公共施設の有休場所を太陽光発電、またはそれに準ずる再生可能エネルギーの施設として利用に供する。										
目標	○公共施設を再生可能エネルギー利用に供する面積を増やす	㎡	1,000	6,461	6,461			7,100			
		1,000（H26）									
（2）生活環境の整備			推進	→	→	→	→		〈取組内容と成果〉 貞光地区（平野部）、太田地区以外の地域について、合併処理浄化槽の整備により排水の浄化を推進。 〈施策の推進状況〉 ◎	環境	
施策	浄化槽の普及 公共下水道施設と同等の機能を有する合併処理浄化槽の設置を促進し、きれいな水と環境を守る。										
目標	○合併処理浄化槽の設置数の増加	基	669	685	698			850			
		647（H26）									
（2）生活環境の整備			推進	→	→	→	→		〈取組内容と成果〉 美馬環境整備組合で処理することにより、分別・再利用し資源化を推進。 〈施策の推進状況〉 ◎	環境	
施策	リサイクル率の向上 美馬環境整備組合等で処理する一般ごみのリサイクル率の向上をめざす。										
目標	○一般ごみリサイクル率の向上	%	13.81	14.20	14.41			15			
		11（H26）									
（3）地域基盤の整備			促進	→	→	→	→		〈取組内容と成果〉 ★H29.3に新計画（つるぎ町地域公共交通網形成計画）を策定したため、目標値を変更。人／日から年間利用者数へ（前年度利用者数から毎3%減）剣山見の越しまで延長（期間限定）中 〈施策の推進状況〉 ◎	まちづくり戦略	
施策	コミュニティーバス 人口減少にありながらも高齢化率は上昇する状況のなか、主に山間集落に住む交通弱者の生活移動手段を確保・充実するためにコミュニティーバスを運用する。										
目標	○コミュニティーバスの利用者数の維持	人	20,247	19,285	18,740			16,767			
	（選定地区あたりの利用者数）	7．8/日（H27）									

(4)安全な生活の確保			促進	→	→	→	→		〈取組内容と成果〉 木造住宅耐震化事業補助金について町広報で周知 木造住宅耐震化及び建て替え件数7件（H27）→4件(H28)→5件(H29)→6件(H30) 〈施策の推進状況〉 ◎	危機管理	
施策	木造家屋の耐震化 木造家屋の耐震化をめざす。										
目標	○木造家屋の耐震化戸数（累計）	戸	4	5	6			25			
		1（H26）									
(4)安全な生活の確保			促進	→	→	→	→		〈取組内容と成果〉 告知放送は、H29年度から新規運用開始。世帯減少が増す中で、屋外拡声機との併用で情報周知（3回／日）徹底を図っている 〈施策の推進状況〉 ◎	企画	
施策	告知放送整備の整備 行政情報や防災情報を住民に通知する告知放送整備を整備する。										
目標	○告知放送の加入率	%	－	98.0	92.0			80			
		－									

基本目標　3. 誇りある歴史と文化のつるぎを創りましょう

施策（現行）		単位	実績値					目標値（KPI）	H30取組内容と成果・施策の状況	課	委員評価
		基準値	H28	H29	H30	H31	H32				
			H33	H34	H35	H36	H37				
（1）学校教育の充実			推進	→	→	→	→		〈取組内容と成果〉 ※町教育推進計画策定に係る児童生徒アンケート調査を実施予定。30年度より、学校と地域社会の一体化によって行われる教育をめざした学校運営協議会（CS）が発足し、小中校で地域住民が参画した取組を実施。 〈施策の推進状況〉 －	教育委員会	評　価
施策	学校教育の充実 学校教育等の充実により学校へいくことが楽しいと思う生徒・児童の割合を増やします。										A
目標	○学校へ行くのは楽しいと思う児童・生徒の割合	%	－	－	－			90			特記事項
		87（H26）									
（2）生涯学習の充実			推進	→	→	→	→		〈取組内容と成果〉 シルバー学園では、心身ともに充実した生活が送れるよう、生涯学習の場として親しまれている。学習発表会、運動会、交流会等を開催。 〈施策の推進状況〉 ◎	公民館	
施策	シルバー学園 卒業のない学園である「シルバー学園」を維持・充実する。										
目標	○シルバー学園生の維持	人	269	274	282			290			
		288（H26）									
（3）地域文化の継承と推進			推進	→	→	→	→		〈取組内容と成果〉 有形・無形文化財を適正に保護し、その他の文化的資源についても保全につとめ、次の世代へ重要な資産として引き継ぐ。 〈施策の推進状況〉 ◎	教育委員会	
施策	つるぎ町指定有形無形文化財の保護 先人の残した文化を保護し次代に継承する										
目標	○つるぎ町指定有形無形文化財の維持	件	73	83	83			80			
		73（H26）									
（4）スポーツ・レクリエーション活動の推進			推進	→	→	→	→		〈取組内容と成果〉 各種スポーツ団体の育成と支援に努め、競技を指導するボランティアの育成と確保に努める。町内での大会開催など交流が活発化。 〈施策の推進状況〉 ◎	教育委員会	
施策	スポーツ指導ボランティアの育成 つるぎ町のスポーツ活動を推進するため、指導者の育成に努める。										
目標	○スポーツ指導ボランティアの増加	人	17	19	19			20			
		17（H26）									

基本目標　4. 思いやり豊かでみんなが主役のつるぎを創りましょう

施策（現行）		単位	実績値					目標値（KPI）	H30取組内容と成果・施策の状況	課	委員評価
		基準値	H28	H29	H30	H31	H32				
			H33	H34	H35	H36	H37				
（1）地域コミュニティの充実			推進	→	→	→	→		〈取組内容と成果〉 中山間地域等直接支払制度を利用した農地の保全と地域間コミュニティを維持する。新たに1集落加入。 〈施策の推進状況〉 ◎	農林	評　価 A 特記事項
施策	中山間地域等直接支払い制度 つるぎ町の中山間地域の多面的な機能の維持を行う集落の活動を支援する。										
目標	○多面的な機能を維持する活動を行う集落数の維持	集落	62	62	63			62			
		62（H26）									
（2）保健・医療の充実			推進	→	→	→	→		〈取組内容と成果〉 生活習慣病やがんを含めた疾病の発症・重症化を予防に向けて、各種検診の受診率を向上させるため、健診未受診者に対する支援を行う。幼少期・学童期からの食育を行う。 〈施策の推進状況〉 ◎	税務国保	
施策	特定検診 住民の健康管理と健康づくりのために特定検診受診率の向上をめざします。										
目標	○特定検診受診率の向上	%	33.70	31.83	38.36			35			
		32（H26）									
（3）子育て支援対策の充実			推進	→	→	→	→		〈取組内容と成果〉 幼児・児童の健全な育成を図る。 絵本の読み聞かせ、親子で楽しむ歌遊び、あんり一る講習会や勉強会等を定期的に開催。出生数減少等、利用対象者が減少傾向。 〈施策の推進状況〉 ○	福祉	
施策	子育て広場「あんり一る」 子育て広場「あんり一る」を有効に利用し、子育てをする人たちの交流を広げる。										
目標	○子育て広場「あんり一る」利用者の増加	人	3,458	2,253	2,030			3,700			
		3,700（H26）									
（4）地域福祉の充実			推進	→	→	→	→		〈取組内容と成果〉 だれもが住み慣れた地域で、その人らしく生き生きと暮らせるよう、地域や福祉団体との協働による相互扶助を基本とした福祉課題の解決をめざす。 〈施策の推進状況〉 －	企画	
施策	アンケート調査 つるぎ町に住んで良かったと実感できる人の割合を増やす。										
目標	○住んで良かったと思える人の割合	%	－	－	－			85			
		78（H27）									

(5)高齢者福祉の充実			推進	→	→	→	→		〈取組内容と成果〉 H27年度から、地域住民が自発的に開催している「いきいきサロン」等で普及啓発活動を実施。30年度も登録者増。	シルバー人材	
施策	シルバー人材センター 高齢者の知識と経験を活かし、生きがいのある人生を創造するシルバー人材センターを維持・充実する。										
目標	○シルバー人材センターの登録者数	人	120	124	127			121	新規入会会員数　13名 〈施策の推進状況〉 ◎		
		121(H26)									
(6)障がい者福祉の充実			促進	→	→	→	→		〈取組内容と成果〉 H30年度、新たに第1期障がい児福祉計画を策定。障がい者のが生活するためのサービスの充実や施設入所から地域生活への移行をめざす。	福祉	
施策	福祉施設から地域生活への移行の促進 福祉施設入所者を地域生活への移行を促進する。										
目標	○施設入所者の減少をめざす	人	47	48	46			40	〈施策の推進状況〉 ◎		
		49(H26)									

基本目標　5. 未来に希望のもてるつるぎを創りましょう

施策（現行）		単位	実績値					目標値（KPI）	H30取組内容と成果・施策の状況	課	委員評価
		基準値	H28	H29	H30	H31	H32				
			H33	H34	H35	H36	H37				
（1）計画的行政運営の促進			推進	→	→	→	→		〈取組内容と成果〉	総務	評　価
施策	行財政改革の推進 集中改革プラン等による行財政改革を実施し合理化と効率化をすすめる。								集中改革プラン(H27～31)を踏まえ、中長期的な視点に立ち健全な行財政運営につとめる。		A
目標	○行財政改革による削減目標	千円	51,239	99,716	115,242			454,292			特記事項
		－							〈施策の推進状況〉 ◎		
（2）住民参加による協働のまちづくり			推進	→	→	→	→		〈取組内容と成果〉	社協	
施策	ボランティア団体の育成 ボランティア活動を積極的に推進するため、社会福祉協議会のボランティアセンターに登録されている団体を維持します。								まちづくりの核となるリーダー人材育成やネットワーク化をはかり、組織の充実をめざす。30年度より災害時地域ボランティア研修会開催、共助体制の構築を図る。		
目標　○ボランティア団体の維持		団体	95	95	90			95			
		95（H26）							〈施策の推進状況〉 ○		
（3）開かれた行政への取り組み			推進	→	→	→	→		〈取組内容と成果〉	企画	
施策	ふるさと会員の維持 町外に住むつるぎ町と関係をもちたいと思っている方に広報等を送付します。年会費3千円で毎月広報を送付。								行政情報を読みやすく、わかりやすく伝え、町民に親しまれる広報誌をめざす。特集記事を掲載し、写真を多く使い見やすくした。一方で、町出身者等の高齢化等で会員数減少		
目標	○ふるさと会員数の維持	人	23	21	16			25			
		26（H26）							〈施策の推進状況〉 △		
（4）人権尊重と男女共同参画の推進			推進	→	→	→	→		〈取組内容と成果〉	総務	
施策	審議会委員等への女性の参画への促進 審議会等に女性の参画を積極的に進め、多様な意見が取り入れられる仕組みをつくる。								町民一人ひとりが人権を尊重するよう、人権尊重のまちづくりを町民一体となって進める。		
目標	○審議会委員等への女性の参画割合	%	18.2	18.2	18.2			20			
		18.2（H26）							〈施策の推進状況〉 ◎		

(5)移住交流の促進			推進	→	→	→	→		〈取組内容と成果〉 移住者や定住者の希望する多様な居住需要に対応できるよう、空き農地バンクや空き家バンク等の制度を利用する。 〈施策の推進状況〉 ◎	まちづくり戦略	
施策	空き農地バンク、空き家バンク等の累計成立件数 空き農地バンク、空き家バンク制度の充実をめざす。										
目標	○空き農地バンク、空き家バンク等の登録数の増加	件	5	5	6			10			
		2(H26)									